

今年の夏も！

小学生が環境行動に取り組みます

～『こども「エコ活。」大作戦！2022』スタート～

『こども「エコ活。」大作戦！』は、小学生が夏に「エコライフ・チェックシート」を使って環境行動（＝「エコ活。」）に取り組む事業で、平成16年度から実施しています。この取組を応援する企業からの協賛金が、海外の環境保全活動に寄付されます。小学生による「エコ活。」は、身近な環境行動と海外の環境保全を通して、SDGs達成へ貢献する取組でもあります。

◆『こども「エコ活。」大作戦！』の概要

対象：市内小学生（4・5年生）

取組期間：7～8月

内容：「プラスチックでできた使い捨てのものを探す」、「賞味期限の確認」や自分で考えた課題など、SDGsの4つの目標（ゴール）と関連付けた様々な環境行動にチャレンジしてもらおう

ねらい：①日常生活における身近な環境問題を考え、自ら行動する
②環境を切り口に、ESD（※）の推進に貢献

※ESD…持続可能な開発のための教育



◆令和3年度実績

参加校数	183校
参加小学生数	15,383人
協賛企業数	69社・5団体
協賛金	137万円
支援先	フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動



◆企業からの応援

横浜市環境保全協議会及び横浜商工会議所の会員企業の皆様に、小学生の取組を応援（協賛）していただきます。

企業の皆様からの協賛金は、国連WFPが行う海外での環境保全活動に役立てられます。

環境行動の普及啓発に継続的に御協力いただいている横浜DeNAベイスターズから、森 敬斗選手が小学生への応援メッセージをくださいました！

フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動

（国連の食料支援機関「国連WFP」）

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や、排水不良などの人為的な問題により悪化しています。

ミンダナオ島の環境保全のため、植樹活動などを支援します。

（写真提供：WFP）



【裏面あり】

お問合せ先

(こども「エコ活。」大作戦!について)

環境創造局政策課環境プロモーション担当課長 安藤 成晃 Tel 045-671-3830

(協賛金について)

横浜市環境保全協議会 事務局

横浜商工会議所 産業振興部 商工振興課係長 栗原 淳 Tel 045-671-7470

(フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動について)

国連 WFP 協会 事業部 松本 聡子 Tel 045-221-2515